

## 熊本地震被災地域の緑化等を応援しませんか

— 復興を支援する団体の皆さんへ —

公益社団法人熊本県緑化推進委員会では、被災地域の居住地周辺や学校周辺における、緑化や木製品を使った生活環境の改善による、平成28年熊本地震の復興を支援する団体を募集しています。

これは、公益社団法人国土緑化推進機構が熊本地震直後から、全国で行っている「緑の募金」  
使途限定募金(裏面参照)を原資として実施される事業で、熊本地震の復興を支援する団体の皆さんを応援する事業です。

<避難所での間伐材等組み立てキット「組手仕」<sup>くでじゅう</sup>寄贈活動の様子>



(実施団体)

NPO法人等

(事業内容)

被災地域の居住地周辺や学校周辺における、緑化や木製品を使った生活環境の改善

(応募方法)

「熊本地震復興支援事業実施要領」を参照のうえ、緑の募金直接事業計画書(熊本地震復興事業)を作成し、(公社)熊本県緑化推進委員会へ提出

詳細は、(公社)熊本県緑化推進委員会ホームページ(<http://kumamoto-midori.jp/>)から参照してください。



公益社団法人熊本県緑化推進委員会

〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目 5-19

熊本県住宅供給公社ビル2階

TEL096-387-6195 FAX096-387-6218



「緑の募金」使途限定募金(平成28年熊本地震復興支援事業)

復興アクション「森のチカラで、日本を元気に。」



緑の募金

## “緑と木の温もり”で熊本の復興を支援!

～使途限定募金(緑の募金)を呼びかける「くまモン」木製ピンバッジを製作～

平成28年4月14日から熊本県を中心に発生した平成28年熊本地震により、亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

(公社)国土緑化推進機構では、この災害に対し、「緑の募金」としての支援を行うこととし、「[緑の募金](#)」[使途限定募金\(平成28年熊本地震復興支援事業\)](#)を行うこととしました。具体的な取り組みは、①被災森林の復旧に向けた緑化活動、②避難所や学校周辺における緑化活動等の支援を行うこととしています。

今回の震災においては、余震の長期化と家屋の損壊等による避難所生活の長期化等が懸念されるところであり、避難所におけるプライバシー保護や生活環境の改善等のニーズが高まっています。

当機構では、平成23年の「東日本大震災」における支援実績と被災地からのニーズを踏まえ、当面の対応として、避難所等における間仕切りや生活用品を整理する棚として活用できるよう、組立て什器(間伐材等を使用した木製キット)の寄贈等を行うこととし、熊本県西原村を皮切りに寄贈等を開始したところです。

今後、継続して被災地の緑化支援を通じての復旧・復興支援を続けることとしておりますが、幅広く被災地の復旧・復興支援を呼びかけるため、そのシンボルとして、熊本県産のスギを使用し、熊本県内で加工された「くまモン」の木製チャリティ・ピンバッジを制作しました。そして、5月14～15日(土～日)に日比谷公園で開催される「みどりとふれあうフェスティバル」(農林水産省・林野庁等主催)から募金協力者への配布を開始します。

本取組の趣旨をご理解頂き、幅広いご支援の呼びかけに、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

※ 詳しくは、「[緑の募金](#)」[使途限定募金\(平成28年熊本地震復興支援\)](#)の「[お願い](#)」及び「[パンフレット](#)」をご覧ください。



(熊本県産スギを使用したピンバッジ)



(阿蘇五岳と熊本城を描いた台紙)



(「くまモン」が呼びかける募金箱)

※ このニュースリリースは、公益社団法人国土緑化推進機構のホームページ(<http://www.green.or.jp/>)からの抜粋です。このホームページには、この他、東日本大震災の際の使途限定募金による事業実績等も掲載されているので参照してください。